

1 概要

- ◆ 令和6年11月、第1回日印経済安全保障対話（次官級）を開催。
- ◆ 昨年8月、モディ・インド首相訪日時に、重要物資のサプライチェーン強靭化を始めとする両国の連携を強化する観点から、日印経済安全保障協力イニシアティブを立ち上げ、協力の方向性を示す文書として、具体的協力を列挙する日印経済安全保障協力ファクト・シートを発出（下記2参照）。
- ◆ 同ファクト・シートの中で、日印間の戦略的協力において優先的に取り組むべき主要な分野として、①半導体、②重要鉱物、③情報通信、④クリーンエネルギー、⑤医薬品の5つの分野を特定するとともに、民間経済安全保障対話の立ち上げを含め、産官学の協力を深化させる方針を決定。
- ◆ 今般の茂木外務大臣のインド訪問に際し、第18回日印外相間戦略対話において、「日印民間経済安全保障対話」（BtoB）の本年第1四半期中の立上げ、その後、政府間の第2回日印経済安全保障対話を可能な限り早期に開催し、具体的な協力に繋げることで一致。
- ◆ 昨年8月署名の日印間の鉱物資源MoCに基づく「鉱物資源に関する合同作業部会」の早期開催で一致。

2 日印経済安全保障協力ファクト・シート（主な要素）

【冒頭】

- ✓ サプライチェーン強靭化及び重要インフラの安全確保、重要技術の促進及び保護、戦略的貿易・技術協力に関する二国間の障壁排除に向けた二国間協力の推進等
- ✓ JETRO、インド産業連盟、インド日本商工会が提案した日印経済安全保障ジョイント・アクションプランに基づく官民の協力推進等

【半導体】

- ✓ 「半導体サプライチェーン・パートナーシップ」に基づくサプライチェーンの多様化を含む二国間協力推進等

【重要鉱物】

- ✓ 日米豪印（Quad）を含むマルチ及び鉱物資源MoCを含むバイにおける鉱物資源分野に係る協力推進等

2 日印経済安全保障協力ファクト・シート（主な要素）（続き）

【情報通信】

- ✓ 日印ICT協力枠組みに基づく協力推進等

【クリーンエネルギー】

- ✓ 日印エネルギー対話共同声明、クリーン水素及びアンモニアに関する共同意向声明、日印間の二国間クレジット制度（JCM）の構築等

【科学協力】

- ✓ 日印AI協力イニシアティブや「デジタル・パートナーシップ2.0」の下での協力推進等

【医薬品】

- ✓ 必須医薬品のサプライチェーン強靭化のための取組（同志国間の連携を含む）等

3 関連する取組例

※下記に限定されない

- ✓ インド日本商工会半導体委員会会合（令和6年4月～、直近の第8回会合は昨年12月／於：デリー）
⇒国際協力銀行（JBIC）は、インド日本商工会及びJETROとの共催で、半導体部品・製造装置メーカーのほか、半導体サプライチェーンに関わる幅広い業種の日本企業を含め、日印の官民の関係者の参加を得て、意見交換及びネットワーキングを実施。
- ✓ バッテリー・重要鉱物サプライチェーンに関するイベント（昨年7月／於：デリー）
⇒在インド大使館は、財務省・経産省・JETROとの共催で、日印の官民の関係者を招待し、投資促進やバッテリー関連産業のエコシステム構築に関するラウンドテーブルや、日印企業のビジネスマッチングを実施。
- ✓ 日印経済安全保障会議（昨年12月／於：デリー）
⇒現地シンクタンクObserver Research Foundationは、日印の企業、アカデミア、政府関係者の参加を得て、半導体・重要鉱物における強靭なサプライチェーン、クリーンエネルギー・製造業とサプライチェーンの円滑化における産業協力・政策調整等をテーマにパネルディスカッションを実施。
- ✓ その他、日印間のJCM第1回合同委員会（昨年9月）、第8回日印ICT政策対話及びIndia Mobile Congressへのジャパンパビリオンの出展（昨年10月）、経産省・NSS・内閣府主催の経済安全保障東京フォーラム（昨年12月）を始め、日印経済安全保障協力イニシアティブの立ち上げ以降も各種取組が進んでいる。